

アメリカのワシントン DC を流れる Anacostia 川の復元計画が取りまとめられ、陸軍工兵隊から公開されています。これに関する ENR の報道を紹介します。計画が、公表され関係機関の協力の枠組みが設定されましたが、事業実施の予算は今後ということのようです。また、同様のニュースが工兵隊の「Engineer UPDATE」(<http://www.usace.army.mil/CEPA/EngineerUpdate/Documents/EU-APRIL-2010.pdf>)にも登載されています。

ENR

Corps Unveils Plan To Restore Polluted Anacostia River Basin 工兵隊は汚染された Anacostia 川流域を復元するための計画を初公開する

04/28/2010

米国陸軍工兵隊は、ワシントン D.C. 大都市圏の病んでいる Anacostia 川を健全に復元する 17 億ドル、10 年の計画を初公開した。この計画(策定に 2 年間かかり、4 月 19 日に公開された)は、厳しく汚染されている河川と 176 平方マイル(約 450km²)の土地を跨いでいる流域を、雨水流制御、流路の復元、湿地作成と復元、魚の妨害物除去、森林再生、およびゴミと化学薬品の汚染の制御組み合わせによって、復元することを手助けするために 3,000 のプロジェクトを同定している。しかし、プロジェクトの代金を払うための資金を見つけることは、困難性があり得るであろう。計画のための予算は、2007 年の Water Resources and Development Act(水資源及び開発法)の下で認可されていたが、議会は、まだこれから資金を計上する必要がある。Dana Minerva (Anacostia Watershed Partnership(Anacostia 流域パートナーシップ)の executive director)は、彼女がローカルの郡と州政府が役割を果たすことを期待していると述べている。「私達は広いパートナーシップを持っていて、私は、多くの主体が計画の実施に寄与するであろうということを期待している」。Minerva は、大きな仕事が立ちはだかっているが、いくつかのプロジェクトがすでに進行中であると付け加えている。計画は、主要な連邦と州の努力と協力して働くことを意図している。例えば、D.C. Water and Sewer Authority (D.C の上水及び下水機構)は、激しい雨の後に未処理下水を Anacostia に放出する合流式下水道のオーバーフローを大幅に減らす 30 億ドルの Long-Term Control Plan(長期的制御計画)をスタートした。さらに、Washington Suburban Sanitary Commission(ワシントン郊外居住者衛生委員会)は、流域の中に未処置の下水を放水する汚水渠のオーバーフローを減らすために 3 億 5000 万ドルのプログラムを実施している。

http://enr.ecnext.com/coms2/article_inwd100428PollutedAnac